

平成29年9月8日

保護者様

宇都宮市立宝木中学校長 手塚 宏行

弾道ミサイル飛来に伴う対応について

初秋の候、皆様にはますますご清祥のことと存じます。

さて、標記の件につきまして、宇都宮市教育委員会より登校前・登下校中の対応について、生徒への指導及び保護者への周知依頼がありました。

学校でも、ミサイル発射の情報を知った時の避難行動について指導しますが、ご家庭におきましても下記の『全国瞬時警報システム（Jアラート）等受信時の対応について』や裏面の『弾道ミサイル落下時の行動について』を参考に、ご指導いただければ幸いです。

生徒の安全確保のために、ご協力よろしくお願いいたします。

記

1 全国瞬時警報システム（Jアラート）等受信時の対応について

- ・ 登校前にJアラートの情報を受信した場合、生徒は避難行動をとる。
- ・ 10分程度様子を見てミサイルの状況を確認し、国内に落下していない、あるいは栃木県上空を通過していない場合、生徒は通常の行動をとる。
- ・ 登校前にミサイルが国内に落下した場合、あるいは栃木県上空を通過した場合、生徒は避難行動を継続する。その後については、学校が安全を確認したうえで、登校時刻の変更や休校等について今後の対応をメール配信する。
- ・ 生徒が登下校中の場合は、スクールガードや交通指導員、地域の方の指示に従って行動する。

2 その他

- ・ 学校での教育活動中に発射が行われた場合は、生徒の安全を最優先し、その状況や対応について随時メール等で連絡する。
- ・ 避難時の行動については、裏面『弾道ミサイル落下時の行動について』を参照してください。